

# 令和4年度事業報告

## 1. 管理運営活動

下記の通り理事会・評議員会を開催し、令和3年度事業報告及び会計報告、令和5年度事業計画・収支予算並びに理事・評議員の選任等事業運営全般について審議検討した。

### 第41回理事会

令和4年5月26日(木) 於:大阪日本民芸館

### 第26回評議員会

令和4年6月17日(金) 於:大阪日本民芸館

### 第44回理事会

令和5年2月2日(木) 於:大阪新阪急ホテル

### 第27回評議員会

令和5年2月17日(金) 於:大阪新阪急ホテル

\* 他に第42回理事会として令和4年6月17日(金)に、第43回理事会として令和4年12月2日(金)に、書面での決議を行っている。

## 2. 展示の実施

### (1) 展示内容

令和4年3月5日(土)～7月18日(月・祝)まで、春季特別展「今のかたち－西日本の民藝－」を開催した。

また、令和4年9月3日(土)～12月13日(火)まで、秋季特別展「濱田庄司と柳宗理－ふたりの館長－」を開催した。

### (2) 記念講演会

上記展示に対応して、以下の記念講演会を企画実施した。

#### ○ 記念講演会

##### ① テーマ 「民藝運動とその担い手としての現代作家－濱田庄司を起点に－」

日 時 : 令和4年6月19日(日) 14:00～15:30

場 所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室

講 師 : 濱田琢司氏 (関西学院大学文学部教授)

② テーマ 「民藝館の仕事－歴代館長・濱田庄司、柳宗理を通して－」

日 時 : 令和4年12月4日(日) 14:00～15:30

場 所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室

講 師 : 杉山享司氏 (日本民藝館常務理事)

(3)座談会・みんげいゼミ・ワークショップ等

さらに、上記展示に対応し、以下の座談会・みんげいゼミ・ワークショップ等を企画実施した。

○ 座談会

③ 「民藝とものづくりを語る(第一回) 岩井窯×小鹿田焼×工芸店店主」

日 時 : 令和4年3月26日(土) 14:00～15:30

場 所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室

話し手 : 山本教行氏(陶芸家、クラフト館岩井窯主宰)

坂本 創 氏(小鹿田焼坂本工窯窯元)

聞き手 : 高木崇雄氏(「工藝風向」店主、日本民藝協会常任理事)

④ 「民藝とものづくりを語る(第二回) 森山窯×哲学者」

日 時 : 令和4年6月5日(日) 14:00～15:30

場 所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室

話し手 : 森山雅夫氏(森山窯陶工)

三宅康太氏(森山窯陶工)

聞き手 : 鞍田 崇 氏(哲学者、明治大学理工学部准教授)

⑤ 座談会第一回 「民藝とプリミティズム」

日 時 : 令和4年10月8日(土) 14:00～15:30

場 所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室

講 師 : 柳 新一氏(柳工業デザイン研究会理事長)

山本教行氏(陶芸家、クラフト館岩井窯主宰)

⑥ 座談会第二回 「今までの50年、これからの50年」

日 時 : 令和4年11月3日(木・祝) 14:00～15:30

場 所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室

講 師 : 柳 新一氏(柳工業デザイン研究会理事長)

高木崇雄氏(「工藝風向」店主、日本民藝協会常任理事)

○ はじめての「民藝」

⑦ 「民藝運動と共に歩んだ人々」

日 時 : 令和4年7月10日(日) 14:00~15:30

場 所 : 大阪日本民芸館・会議室

講 師 : 小野絢子 (大阪日本民芸館学芸員)

⑧ 「民藝運動の眼—濱田庄司の作品から」

日 時 : 令和4年11月20日(日) 14:00~15:30

場 所 : 大阪日本民芸館・会議室

講 師 : 小野絢子 (大阪日本民芸館学芸員)

○ ワークショップ

⑨ 「スリッパウェアの模様を描く—豆皿の会」

日 時 : 令和4年5月28日(土) 10:30~11:30、14:00~15:00

場 所 : 大阪日本民芸館・会議室

講 師 : 山口和声氏(陶工)

⑩ 「スリッパウェアの模様を描く—大きいお皿の会」

日 時 : 令和4年5月29日(日) 10:30~11:30、14:00~15:00

場 所 : 大阪日本民芸館・会議室

講 師 : 山口和声氏(陶工)

○ 手仕事の実演

⑪ 「かたちをつくる—糸紡ぎの日」

日 時 : 令和4年4月10日(日) 11:00~16:00

場 所 : 大阪日本民芸館・ミュージアムショップ

実演者 : リネンの糸紡ぎ : 石原良子氏(染織家)

木綿の糸紡ぎ : 丹波布技術者協会

⑫ 「かたちをつくる—椅子の日」

日 時 : 令和4年4月23日(土) 11:00~16:00

場 所 : 大阪日本民芸館・中庭

実演者 : 椅子作り : 小島 優氏(椅子作家)

座面のペーパーコード編み : 平松 源氏(木漆工芸家)

⑬ 「かたちをつくるー焼き物の日」

日 時 : 令和4年7月3日(日) 11:00~16:00

場 所 : 大阪日本民芸館・正面スペース

実演者 : ろくろ成形 : 河井一喜氏(陶芸家)

西堀志伸氏(露古壽窯陶工)

(4) ギャラリートーク

学芸員によるギャラリートークについては、月2回を原則として、合計16回実施した。

### 3. 入館者及び入館料

新型コロナに対する行動制限の緩和に加え、春季特別展、秋季特別展ともに好評であり、令和4年度の有料入館者数は9,384人と、令和3年度(有料入館者数は4,806人)を4,578人上回った。

その結果、入館料(含・友の会会費収入)は、5,128千円と前年度(2,699千円)比2,428千円の増加となった。

### 4. 友の会活動

○友の会連絡の発行

年4回、全会員に対し発行し、展示・イベント案内や各種情報提供を行っている。

○他の美術館等への観覧研修

新型コロナウイルス(COVID-19)感染症拡大防止の観点から中止とした。

### 5. みんなげい市

関西圏で活躍されている作り手の方々による陶磁器・木工作品の展示即売を開催した。

日 時 : 令和4年5月14日(土)、15日(日) 10:00~17:00

場 所 : 大阪日本民芸館正面入口前

参加作家 : 石原良子(染織)、小田切真由美(染織)、河井一喜(陶芸)、  
河井達之(陶芸)、小島 優(木工)、小島紗和子(螺鈿(ラデン))、  
坂西康俊(陶芸)、佐藤央巳(陶芸)、辻本知之(木工)、  
出島正樹(陶芸)、中川伊津美(染織)、中村紀子(染織)、  
野澤裕樹(木工)、平松源木漆工房(木工)、藤原晶子(染織)、  
松崎勝美(石工)、南森正仁(陶芸)、山口和声(陶芸)、  
露古壽窯(陶芸)

(敬称略:50音順)